

【様式1】
令和5年度

児童生徒と向き合う時間の確保とワーク・ライフ・バランスの実現に向けて

【温泉小学校】

取 組 目 標		目標達成に向けた具体的な 取組	10月末までの取組状況	成 果	課 題
1	定時退勤日の完全実施	毎週金曜日を定時退勤・【17時45分】を目標にする。(R4より15分早く) ・段階的に繰り上げる。 ・達成率を数値化する。 ・マイ定時退勤日の実施 ・ノー会議デーの実施 保護者や地域に周知する。 (時間外連絡対応を控える) ・教職員の意識改革と職員間での退勤の声かけ	毎週金曜日を定時退勤・【17時45分】を目標にする。(R4より15分早く) ・4月56% 5月80% 6月55% 7月73% 8月96% 9月46% ・マイ定時退勤日の意識の高揚を図る。	・定時退勤日については、月によってばらつきがあるが、全体的には、昨年度より意識は上がっている。 ・10月64% ・11月71% ・12月58%	・定時退勤日は、意識し、定着しつつある。 ・マイ定時退勤日については、声掛けと意識の高揚にさらなる工夫が必要である。
2	会議の精選と時間短縮	校務支援システムの活用 ・レジュメ提案時間の意識化 ①提案順の精選 ②終了時刻の意識化 ③提案資料の早期準備、事前確認 ④各種委員会の計画・提案	・職員会議までに各種委員会で事前に検討し、ある程度方向性と共通理解を行った上で、職員会議を行っており、時間短縮につながっている。 ・以前よりは、時間を意識した提案、会議が行われている。	・会議は、各種委員会での相談の上の協議により職員会議の時間は、短縮した状況が増加している。	・提案者、全体職員の会議時間の時間短縮については、全体的にまだ課題がある。